やる気発生装置

教室通信 Vol.９３１
Ｈ２９．３．２８
個別指導教室
セカンド・キャンパス
０７５－７１１－０３９９
http://www.second-campus.com/

大学受験に向けて。最後までチャンスが！

今月１６日に新学年授業として教室を再開してから、来てくれている顔ぶれの中で高校生率がずいぶん上がったのを感じます。人数の多い中３生が高校生になったのだから当然…というのは確かにありますが、それ以上に高３生が目立っているんです。受験勉強をするんだ、という意識を感じます。これは僕にとっても身が引き締まるものがありますね。

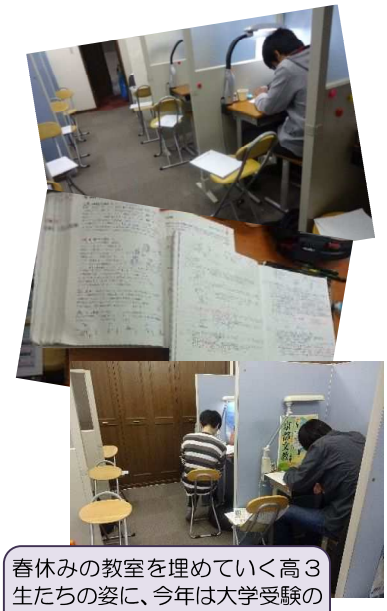
いろいろな高校の説明会に行くと、大学合格実績の話は避けて通れないです。だいたいの相場として、中学卒業時の通知表がオール３前後の子が京産大・佛教大、オール４前後の子が関関同立に合格するようだと、まずまず頑張っている高校だなという印象を持たれることになるようです。つまりは、あきらめずにやれば普通に達成できるラインです。ただ、妥協せずに大学入試に勝ち抜きたい意志があるならば、「オール３からの関関同立」、「オール４からの国公立＋関関同立」をめざして欲しいなと僕は思います。きっと、可能です。もちろん、行きたい学部・学科等の条件によって志望校の選び方は大きく変わりますので、大学名だけにこだわるものではないのですが。

当塾、かつてはセンター・２次私大まで大学受験にとことん付き合い、国公立大合格を果たした例も多いのですが、ここ数年は、ＡＯ・推薦・指定校などで年内に決めてしまう人が多く、年明けともなれば中学入試・高校入試にほぼ専念している状況です。指定校や公募で早く決めたいという気持ち、それはよ～く分かるし、塾としても応援していきたい。でも、これまでの大学受験生たちを振り返ってみると、１月・２月まで粘ったことで一番行きたかった大学に合格できた人が結構います。特にハードな部活などをしていて受験準備に出遅れた人のなかに、公募では全滅したけれど１２月・１月の追い上げで一般入試に再挑戦、合格というパターンがあります。大学全入といわれる時代、受かるところで手を打つことはいくらでもできるけれど、最後の最後まで希望を叶えるチャンスがあるのが大学受験ということを知っておいてほしいです。

追い込みが効くとはいっても、３～４月にどれだけ本気になれるかは大きな分かれ目です。高３生たちが、当塾の大学受験に伝説を作り上げてくれるか。大いに期待しつつ見守っています。

当面の教室予定

3/28(火)～4/1(土)
１６：００～２２：００
4/2(日)
お休みです m(_ _)m
4/3(月)～4/8(土)
１６：００～２２：００
4/9(日)
お休みです m(_ _)m
4/10(月)～4/15(土)
１６：００～２２：００
※変更する場合があります。



春休みの教室を埋めていく高３生たちの姿に、今年は大学受験の伝説を築く年となる予感が！

使わなくなった教科書類を持ってきてくれた人達ありがとう。引き続き寄付大歓迎です(*^^*)